

平成24年10月17日

イー・アクセス(株)、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)、UQコミュニケーションズ(株)

## 3.4～3.6GHz帯の干渉調査の進捗状況

#	検討対象業務	携帯側担当	既存側担当	進捗状況	会合経緯
①	第4世代移動通信システム (IMT-Advanced)	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 干渉検討を進めるため、第4世代移動通信システム(IMT-Advanced)のシステムパラメータや検討手法を精査。</li> <li>● 干渉検討のシステムパラメータについて確認。</li> <li>● 今後の干渉検討は、基本的に <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ FDD/TDDの場合分けはせず、上り/下り両方の検討で代替</li> <li>✓ 検討システムは、LTE-Advancedに包含する</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成24年7月末よりメール議論開始</li> <li>● 平成24年8月29日携帯AHを実施し、携帯側の干渉検討パラメータ、検討手法を議論。</li> <li>● 平成24年9月5日携帯、放送、衛星AHを実施し、全体の干渉検討手法、パラメータについて議論。</li> <li>● 平成24年10月1日携帯AH、10月12日全体AHを実施、干渉検討パラメータ、検討手法等について議論。</li> </ul>
②	放送監視制御 (Sバンド)	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	NHK、テレ朝、TFM、TBS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 干渉検討を進めるため、放送システムのシステムパラメータや検討手法を精査。</li> <li>● 干渉検討のシステムパラメータについて確認。</li> <li>● 今後の干渉検討は、基本的に <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 1対1の検討を基本とする(陸上移動局、陸上移動中継局、小電力ピータについては、1対1の検討では共用の判断ができない場合は、確率的調査も実施)</li> <li>✓ 同一、隣接チャンネル干渉検討を実施</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成24年7月10日打合せ実施、放送事業者プレゼンについて議論</li> <li>● 平成24年8月8日打合せ実施、放送側干渉調査について議論</li> <li>● 平成24年9月5日携帯、放送、衛星AHを実施し、全体の干渉検討手法、パラメータについて議論。</li> <li>● 平成24年10月1日～11日にて検討手法、システムパラメータについてメール議論。</li> <li>● 平成24年10月12日全体AHを実施、干渉検討パラメータ、検討手法等について議論。</li> </ul>
③	3.4GHz帯音声FPU	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	NHK、TFM、TBS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>
④	3.4GHz帯音声 STL/TTL/TSL	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	NHK、TFM、TBS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>
⑤	衛星ダウンリンク (Cバンド)	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	スカパーJSAT、KDDI、ドコモ、NTT	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 干渉検討を進めるため、衛星システムのシステムパラメータや検討手法を精査。</li> <li>● 干渉検討のシステムパラメータについて確認。</li> <li>● 今後の干渉検討は、基本的に <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 1対1の検討を基本とする(陸上移動局、陸上移動中継局、小電力ピータについては、1対1の検討では共用の判断ができない場合は、確率的調査も実施)</li> <li>✓ 衛星地球局を同一場所で集約する、典型的な衛星地球局を設定するなど、効率的な検討を進められるよう工夫する</li> <li>✓ 同一、隣接チャンネル干渉検討を実施</li> <li>✓ 複数携帯無線局からの干渉、受信フロントエンド飽和、伝搬モデルの影響についても継続検討すること</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成24年6月27日会合実施、衛星側パラメータについてメールベースで収集することで合意</li> <li>● 平成24年9月5日携帯、放送、衛星AHを実施し、全体の干渉検討手法、パラメータについて議論。</li> <li>● 平成24年10月1日～11日にて検討手法、システムパラメータについてメール議論。</li> <li>● 平成24年10月12日全体AHを実施、干渉検討パラメータ、検討手法等について議論。</li> </ul>
⑥	移動衛星フィーダリンクのダウンリンク (Cバンド)	EA、ドコモ、KDDI、SBM、UQ	スカパーJSAT、KDDI、ドコモ、NTT	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同上</li> </ul>